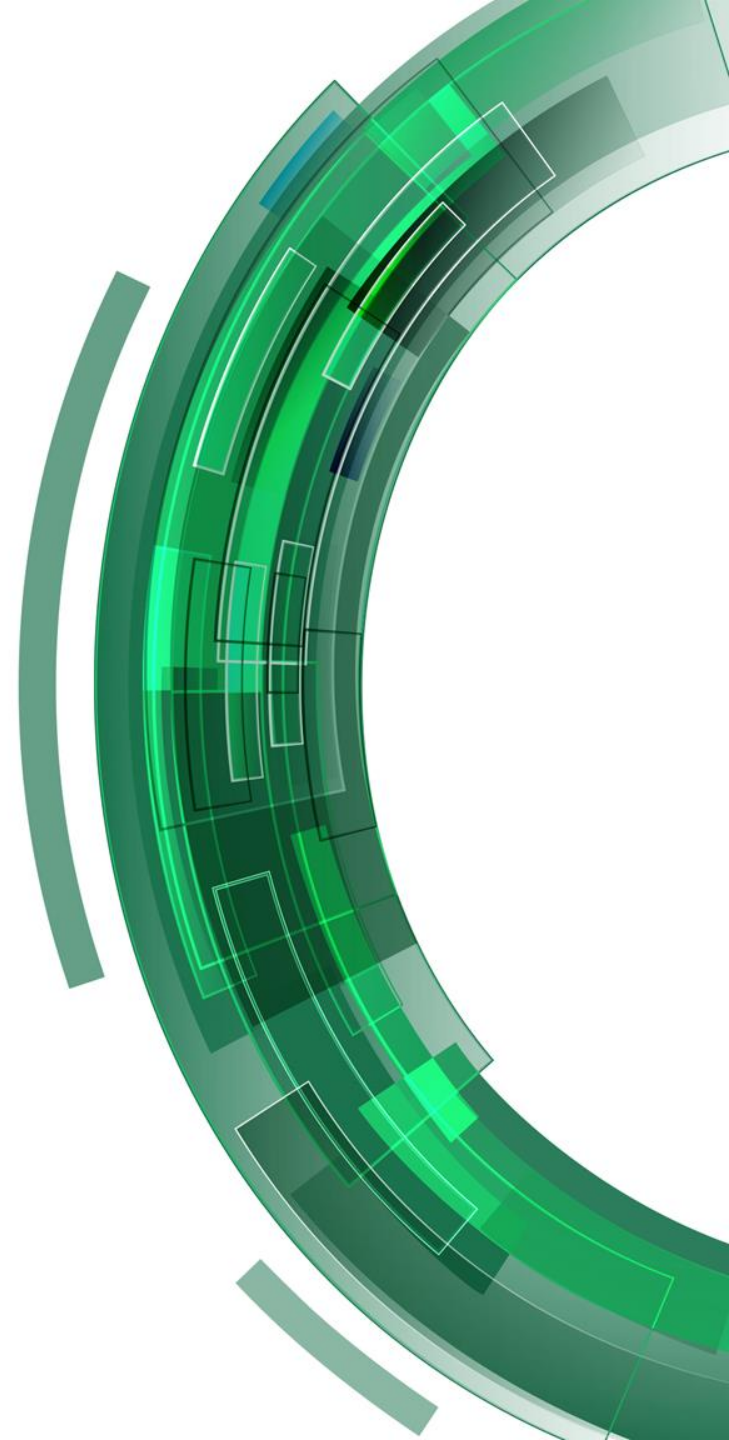


2025年3月期 第1四半期
決算説明会

2024年 8月7日 (水)



‘25年3月期 第1四半期決算実績	2
-------------------	---

‘25年3月期 通期業績見通し	14
-----------------	----

トピックス	21
-------	----

【本資料お取扱上のご注意】

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また本資料に含まれる将来の計画値、予測値等は説明会時点の入手できる情報に基づいて判断したものであり、不確定要素を含んでおります。

従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願いいたします。また本資料を利用した結果として生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

'25年3月期第1四半期実績

対計画比第1四半期業績（連結）

第1四半期の業績はおおむね期初計画通りの進捗

増収要因

販売数量増により増収を確保。

増益要因

経常利益は概ね計画並みの仕上がり。但し、純利益は特別利益の計上により増益。

	'25年3月期				対計画	
	1 Q計画	通期計画	実績	通期計画 進捗率(%)	増減額	増減率
(単位：百万円)						
売上高	16,900	68,100	17,487	26	587	3.5%
営業利益	2,800	9,500	2,800	29	0	0%
経常利益	2,900	9,100	2,868	32	△32	△1.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,900	6,100	2,044	34	144	7.6%
販売数量 (万ト)	13	53	14	26	1	—

対前期比第1四半期業績（連結）

対前期比では減収減益となる

減収要因

販売数量は前期並であるが、販売価格が下落し減収。

減益要因

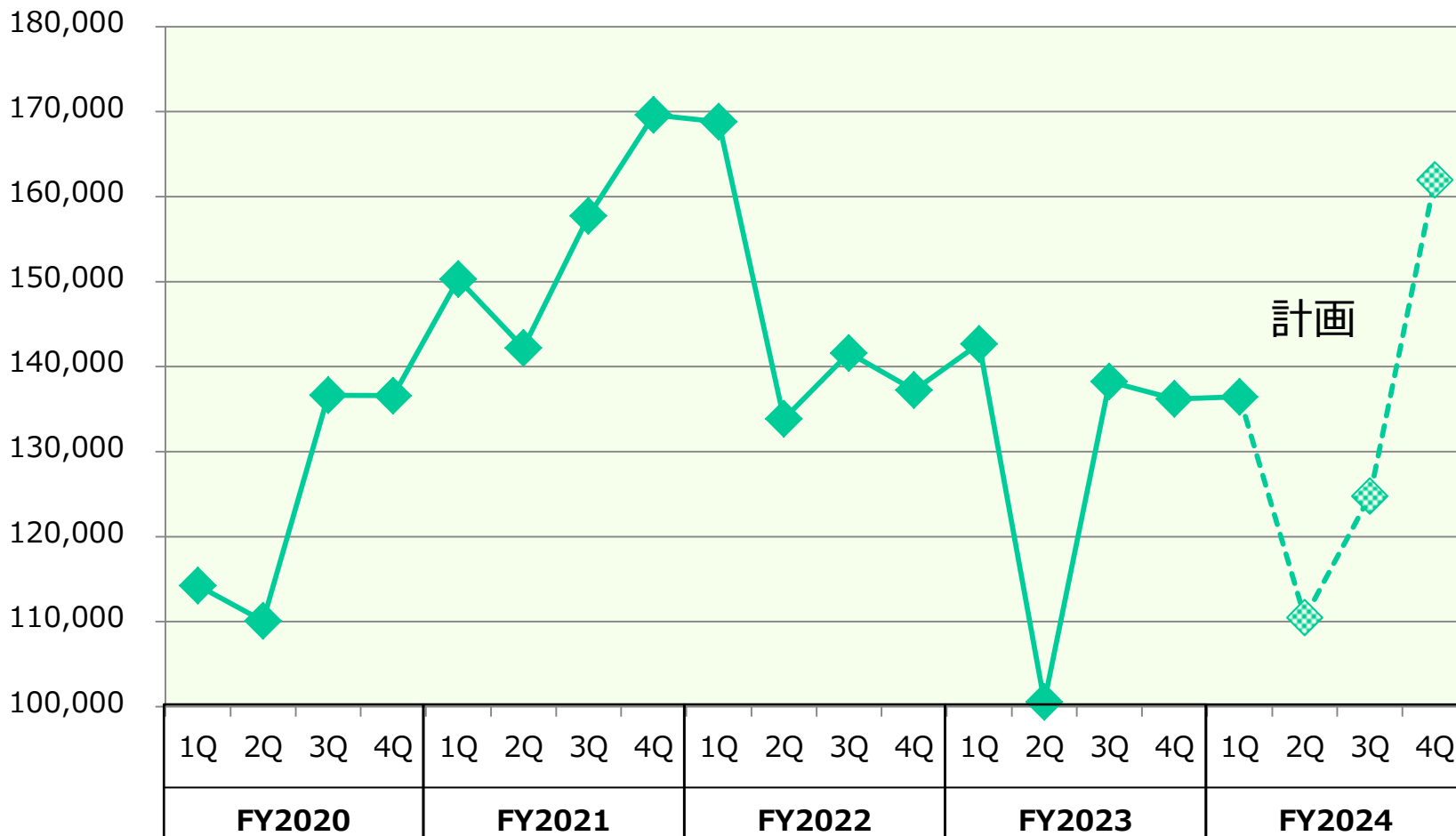
エネルギー価格が低下するも、スプレッドが縮小し減益となる。

	'24年3月期 第1四半期	'25年3月期 第1四半期	対前期	
			増減額	増減率
(単位：百万円)				
売上高	19,036	17,487	△1,548	△8.1%
営業利益	3,398	2,800	△598	△17.6%
経常利益	3,470	2,868	△602	△17.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,445	2,044	△401	△16.4%
1株当たり 四半期純利益 (円)	88.45	75.49	△12.96	△14.7%
販売数量 (万ト)	14	14	—	—

鉄鋼製品販売量推移

* 当社鉄鋼製品販売数量（外販スラブ含）

単位：t



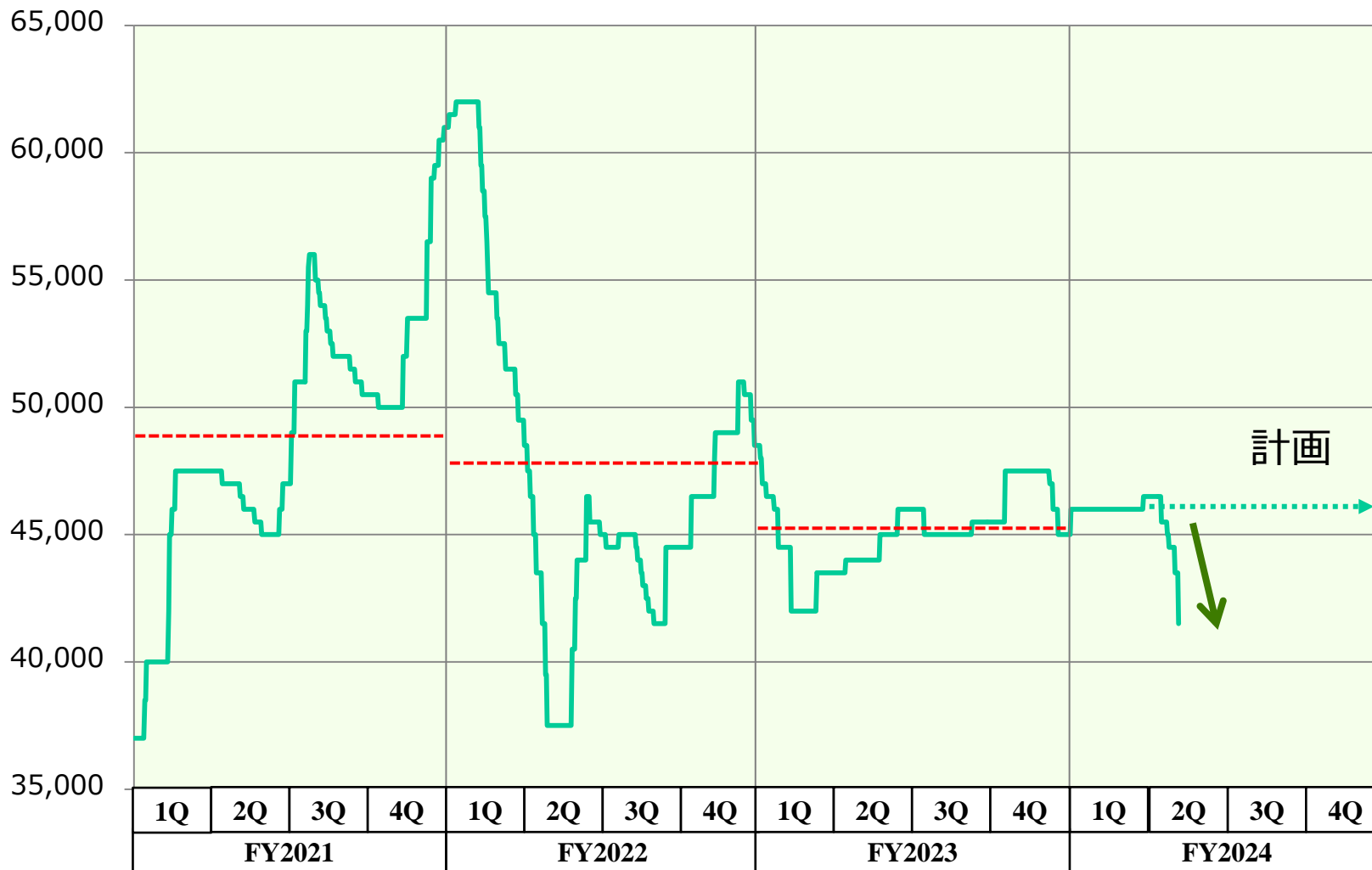
14万	10万	14万	14万	14万	11万	12万	16万
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

スクラップ°建値の推移

単位：円/t

H 2 建値推移

---: 年度平均



* 当社購入H 2 建値

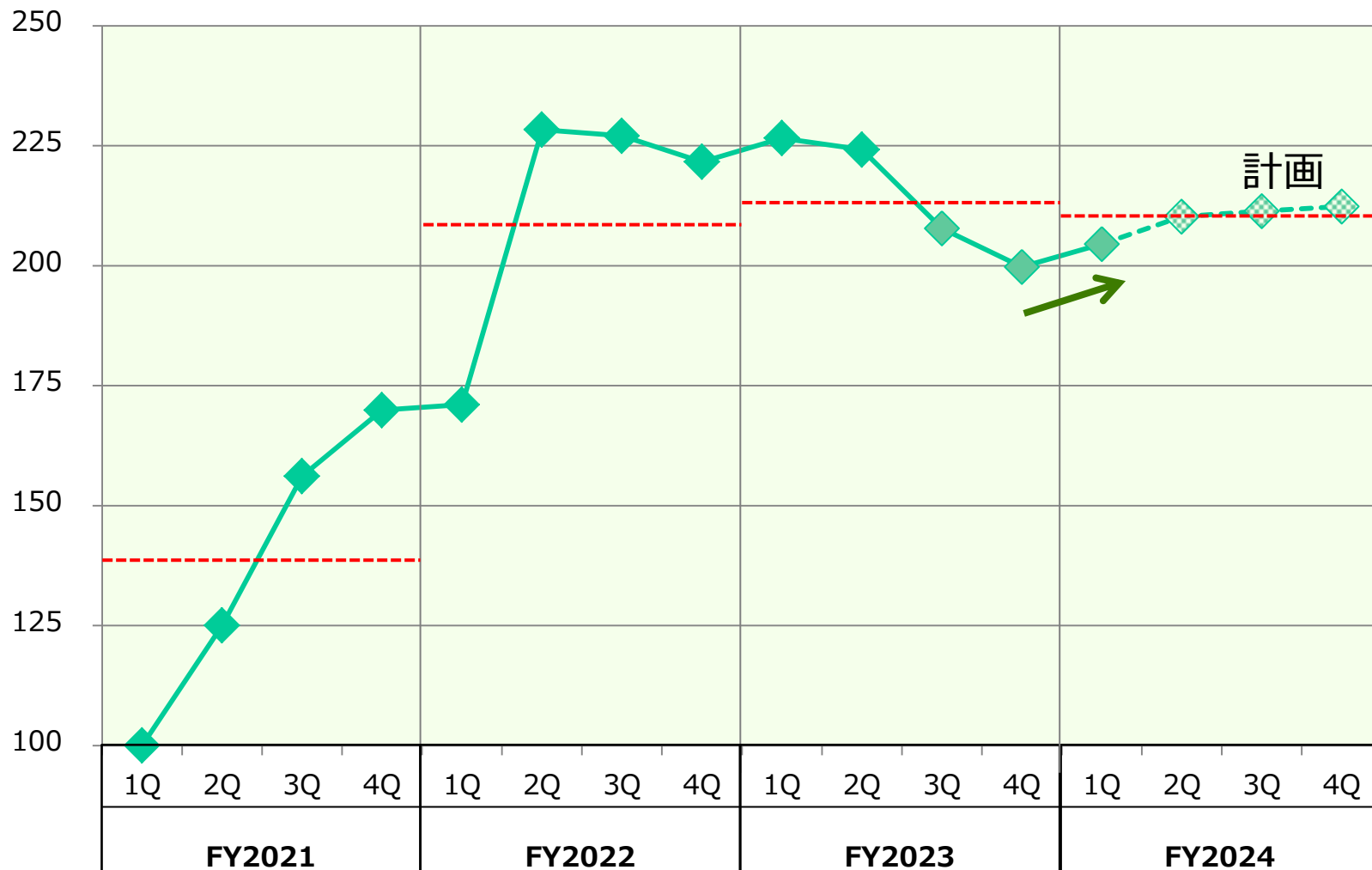
メタルスプレッドの動向

指数 (%)

---: 年度平均

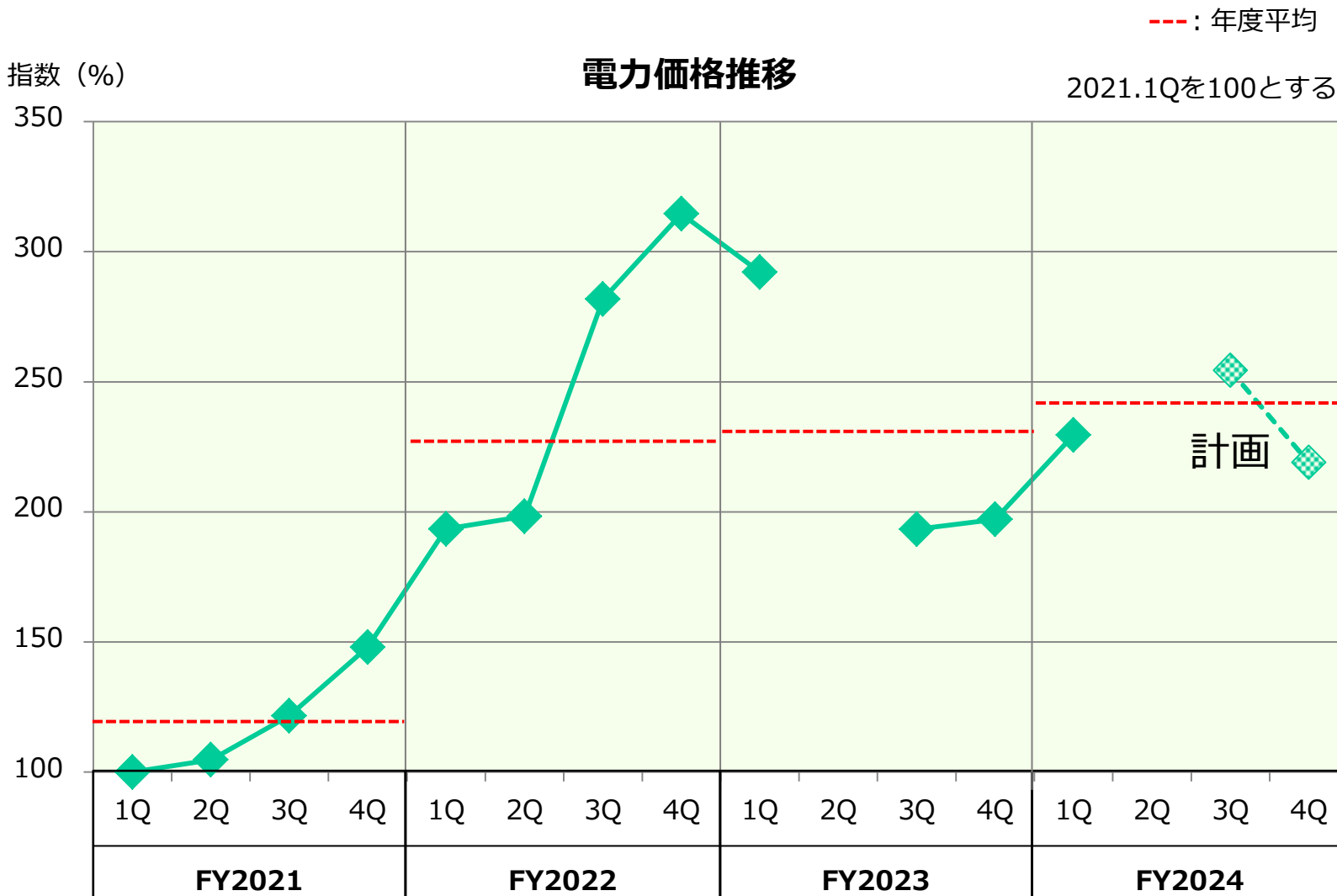
2021.1Qを100とする

メタルスプレッド推移



* 当社鉄鋼製品販売価格 - 原料払出価格

電力価格の動向



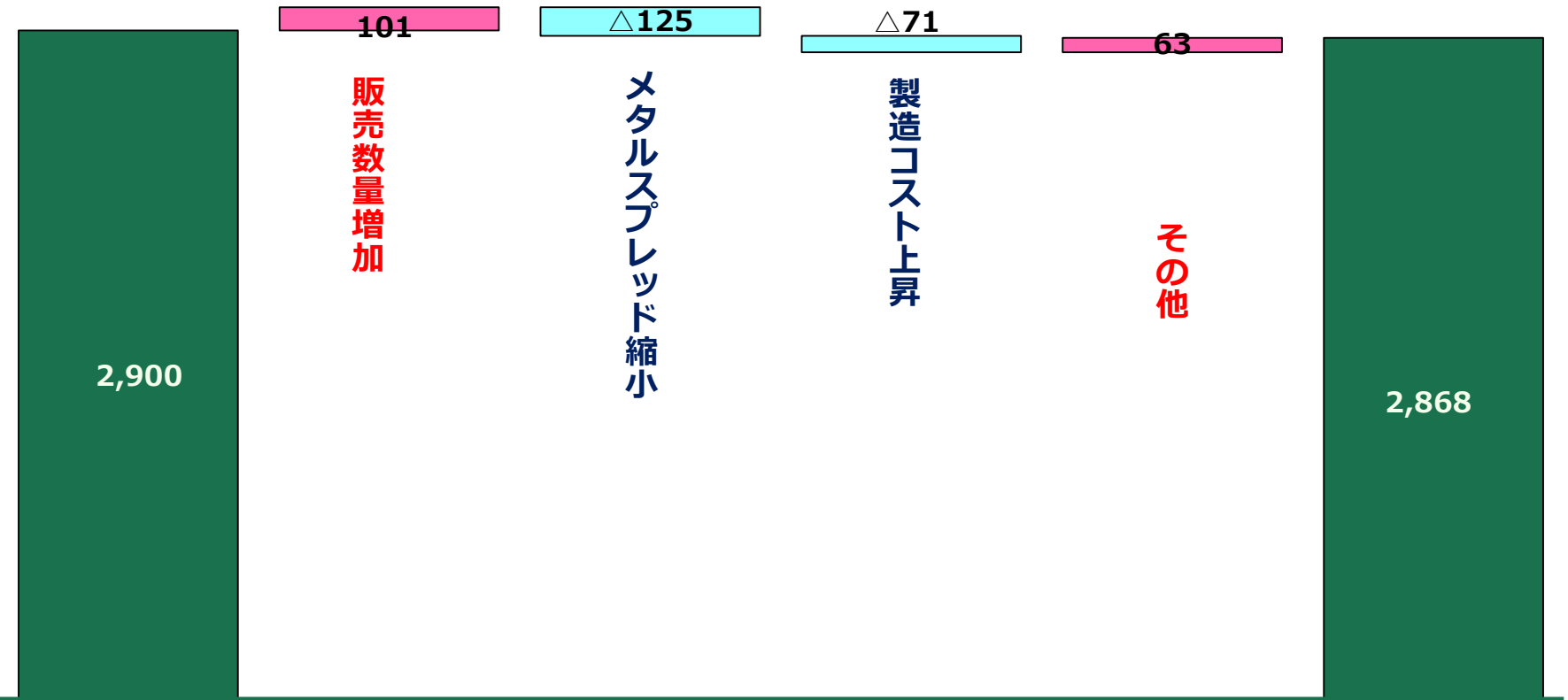
* 当社電力購入価格

経常利益 1 Q対計画比増減分析(連結)

(単位：百万円)

計画比
+0.3万ト

計画比
販価 : $\Delta 0.5\%$
スクラップ : $+0.3\%$



2025年3月期
1 Q計画
経常利益

対計画比 32百万円 減益

2025年3月期
1 Q実績
経常利益

経常利益 1 Q対前年同期比増減分析(連結)

(単位：百万円)

前年同期比
△0.6万ト

前年同期比
スクラップ[°]：+1.2%
販価：△4.6%

エネルギー単価影響
+360百万円

△164

販売数量減少

△1,052

メタルスプレッド縮小

605

製造コスト低減

9

その他

3,470

2,868

2024年3月期
1 Q
経常利益

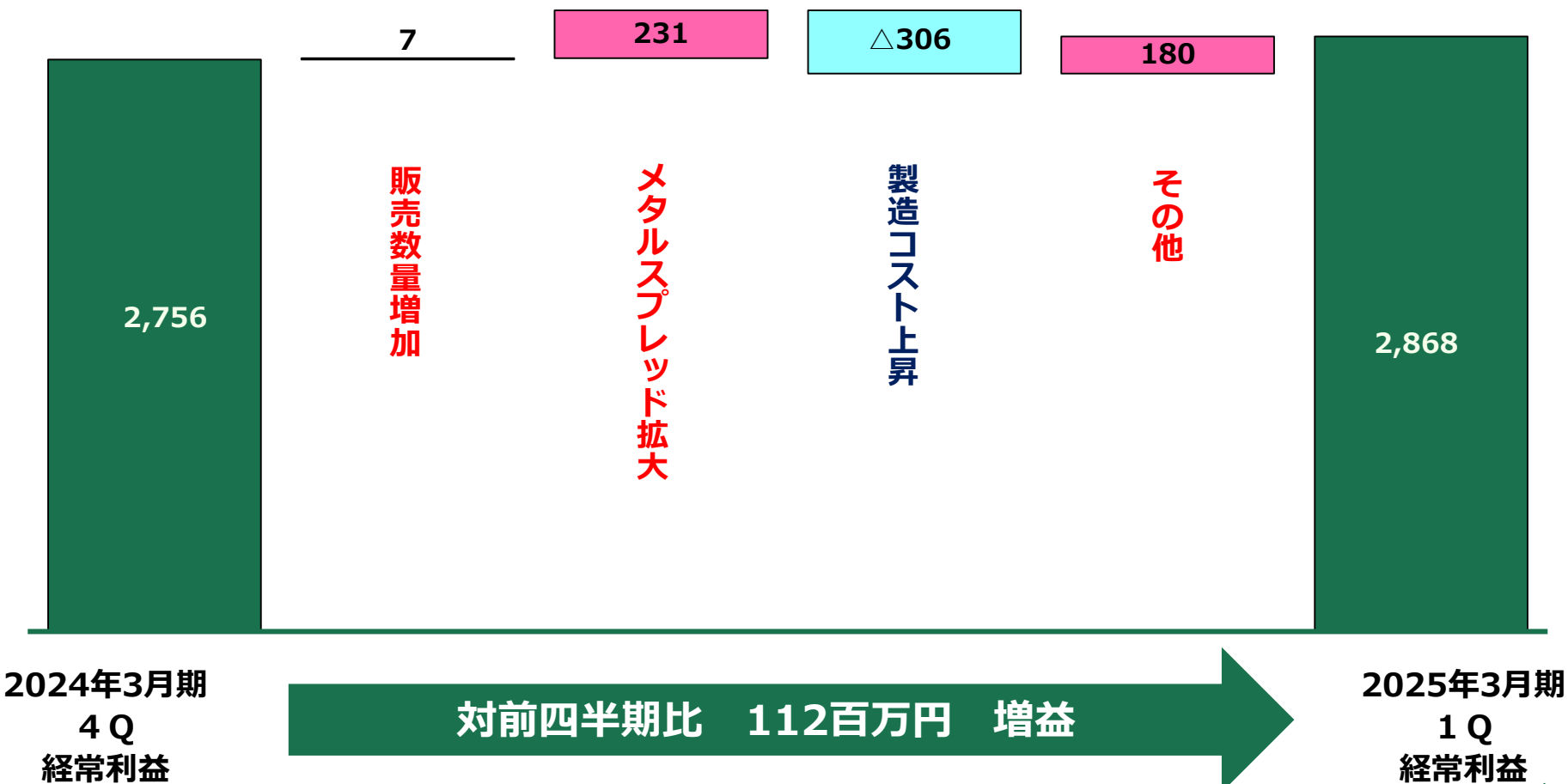
対前期比 602百万円 減益

2025年3月期
1 Q
経常利益

経常利益 1 Q対前4 Q期比増減分析(連結)

(単位：百万円)

前四半期比 販価 : +1.2% スクラップ : Δ 0.1%	エネルギー単価影響 Δ 259百万円
--	------------------------------



セグメント別実績

(単位：百万円)

	'24年3月期 第1四半期		'25年3月期 第1四半期		増減	
	外部顧客に対する 売上高	営業利益	外部顧客に対する 売上高	営業利益	外部顧客に対する 売上高	営業利益
鉄鋼関連事業	18,432	3,315	16,842	2,715	△1,589	△599
その他	604	83	645	84	41	1
連結合計	19,036	3,398	17,487	2,800	△1,548	△598

財務状況（連結）

（単位：百万円）

		2024/3末	2024/6末	増減
資産の部	現預金	13,516	7,616	△5,900
	売上債権	27,083	27,151	+68
	有価証券	6,998	7,546	+548
	棚卸資産	13,575	15,875	+2,300
	有形固定資産	21,382	21,304	△77
	その他	10,992	10,655	△337
	資産合計	93,548	90,149	△3,399
負債の部	仕入債務	8,071	8,019	△52
	固定負債	1,063	1,175	+112
	その他	6,918	3,112	△3,806
	負債合計	16,053	12,307	△3,746
純資産の部	株主資本	74,444	74,837	+392
	その他	3,049	3,004	△45
	純資産合計	77,494	77,842	+347
負債純資産合計	93,548	90,149	△3,399	

'25年3月期 通期業績見通し

'25年3月期 連結業績見通し

期首計画と変わらず

増収要因

電気炉更新に伴う長期休止影響により、数量・売上ともほぼ前期並の水準を見込む。

減益要因

販売数量を確保するも、メタルスプレッドの縮小及び減産、工事関係費用の影響で前期比減益となる見通し。

	'24年3月期	'25年3月期	対前期	
		見通し	増減額	増減率
(単位：百万円)				
売上高	67,785	68,000	215	0.3%
営業利益	10,425	9,500	△925	△8.9%
経常利益	10,228	9,100	△1,128	△11.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,133	6,100	△1,033	△14.5%
1株当たり 当期純利益 (円)	259.34	225.30	△34.04	△13.1%
年間配当金(円)	91	101	—	—
販売数量(万ト)	52	53	—	—

'25年3月期 四半期毎の連結業績

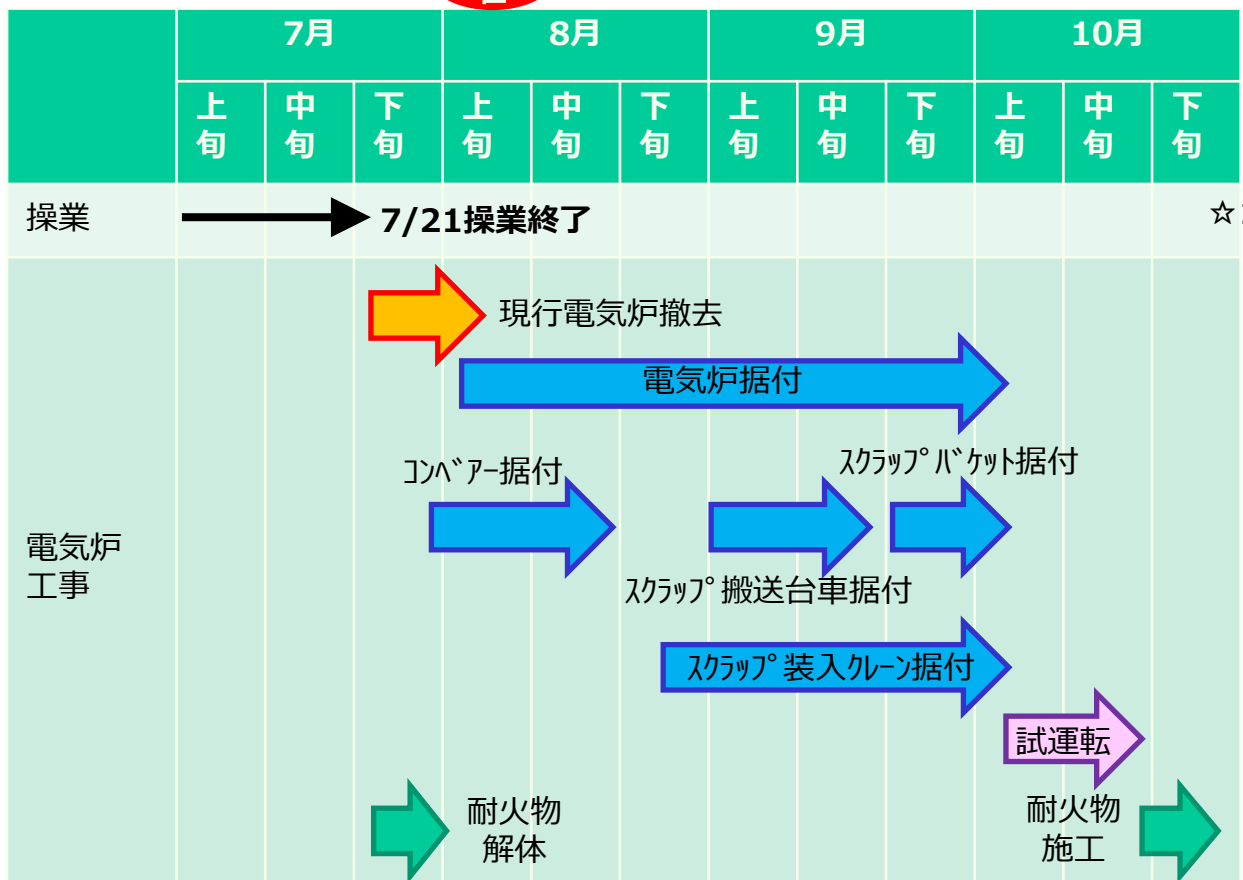
第1四半期の実績は計画並みの仕上がり。第2～3四半期は電炉工事の影響で販売数量の減、コスト増により利益は落ち込む見通し。第4四半期には新電気炉の稼働により、利益の積み上げを計画。

(単位：百万円)		'25年3月期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	計画	16,900	14,200	16,100	20,700	68,000
	実績	17,487	—	—	—	—
経常利益	計画	2,900	1,100	1,500	3,500	9,100
	実績	2,868	—	—	—	—
販売数量 (万ト)	計画	13	11	12	16	53
	実績	14	—	—	—	—
長期休止工事 スケジュール			7/22	10/29稼働		
					★	

新電炉設置工事は10/29の稼働に向け計画通り進行中

現在

スケジュール



新電炉建設工事の製造、販売への影響



- ・粗鋼の一部を備蓄スラブに振り分けるため、販売量に制約
- ・電炉本工事開始が近づくにつれ、土木工事等により操業制約が拡大

- ・粗鋼生産停止により備蓄スラブ、製品在庫から出荷材を充当。
※受注生産ではないため、一部で在庫と受注のミスマッチ発生

- ・立ち上げ以降、徐々に稼働を本格化

- ・フル稼働を予定
- ・粗鋼のすべてを製品に回すため、販売量は増加

- ・製鋼4直化開始により販売量増

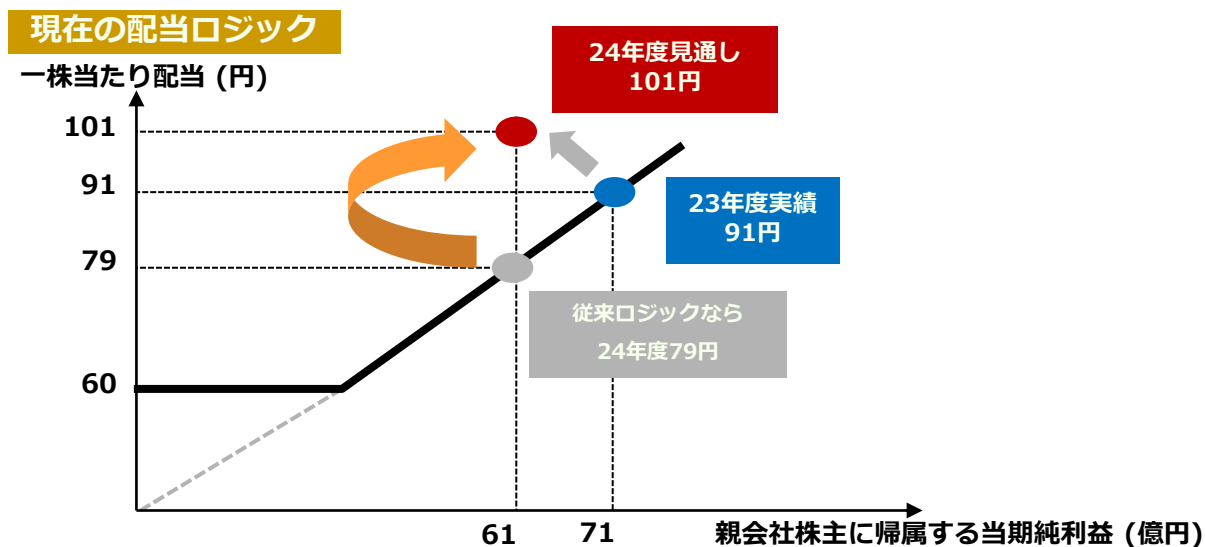
配当政策

【2024年度における配当の考え方】

- 業績のブレに影響されず、安定的な株主還元を実施
- 業績が上振れる場合等の局面では自社株買いの実施も検討

DOE3.5%

* 24年度の年間配当は**101円/株程度**の見込み

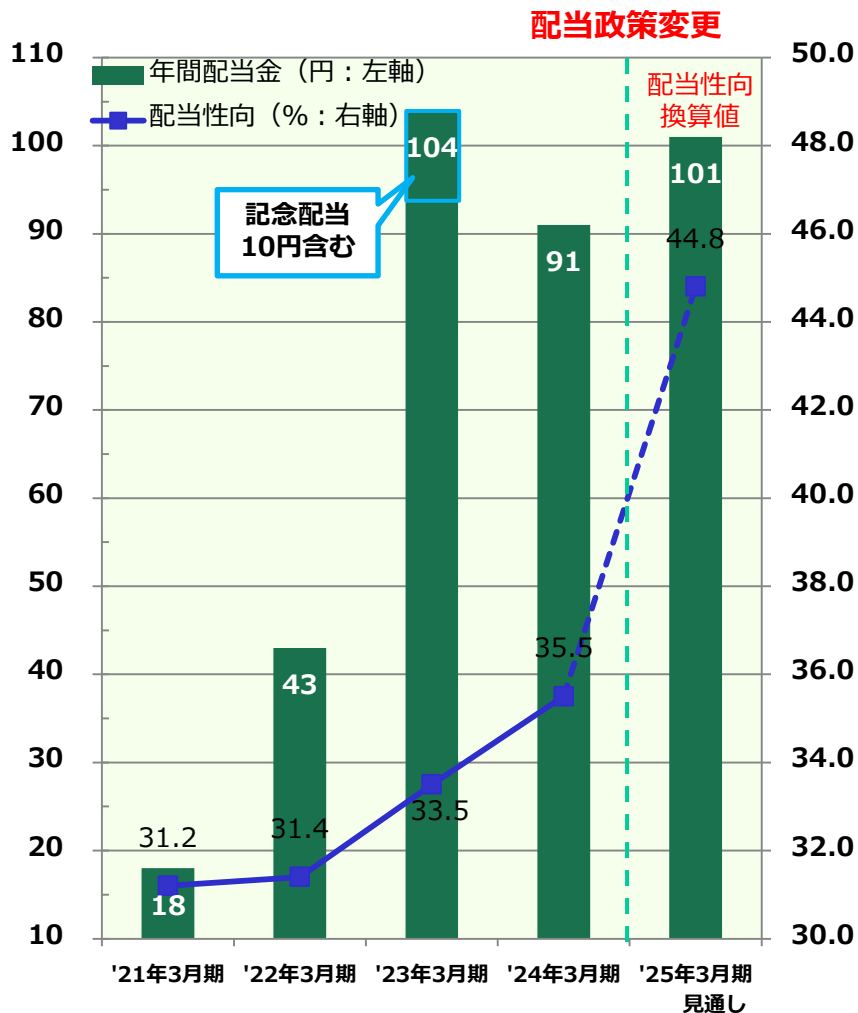


▷ $DOE = \text{年間総配当額} \div ((\text{期初自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2)$

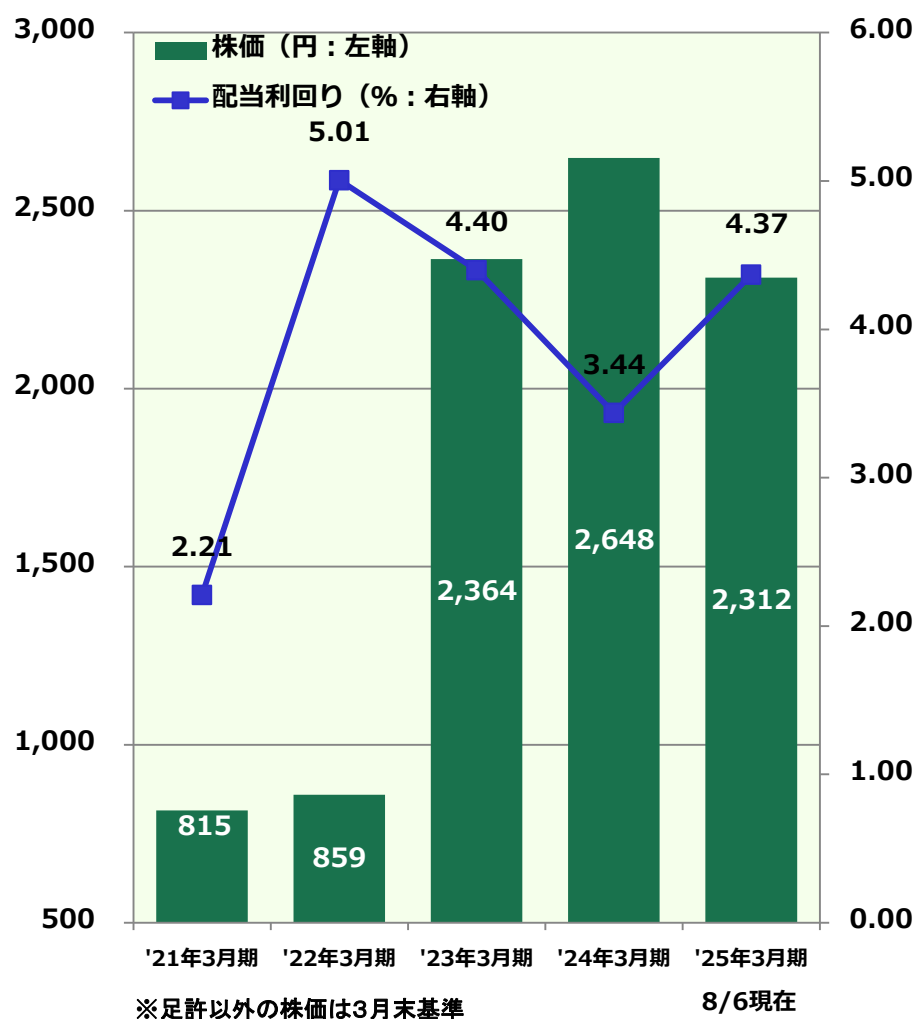
自己資本 = 連結純資産 - 非支配株主持分

'25年3月期 配当予想

配当と配当性向

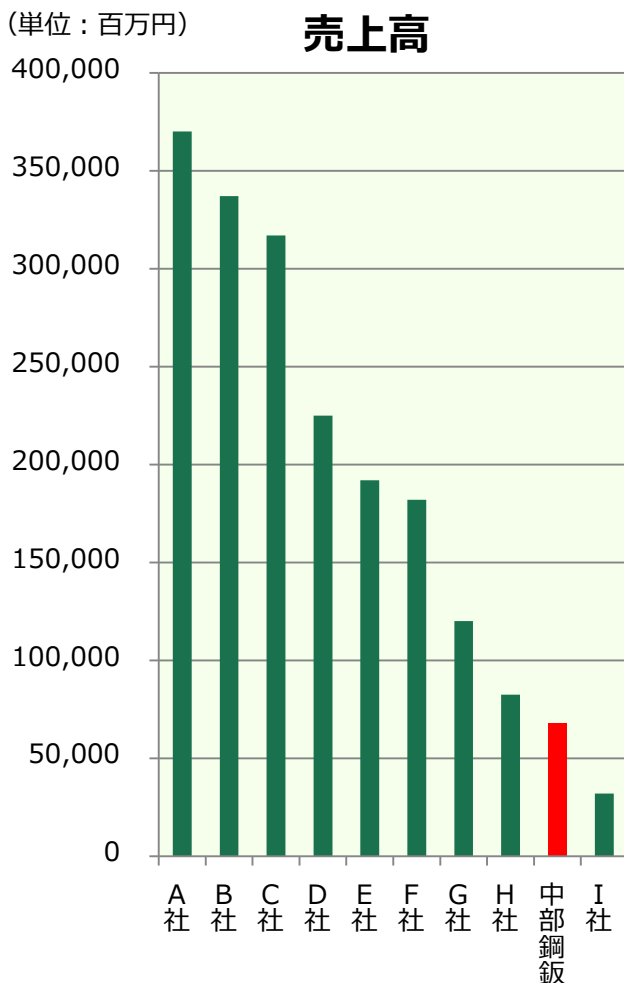


株価と配当利回り

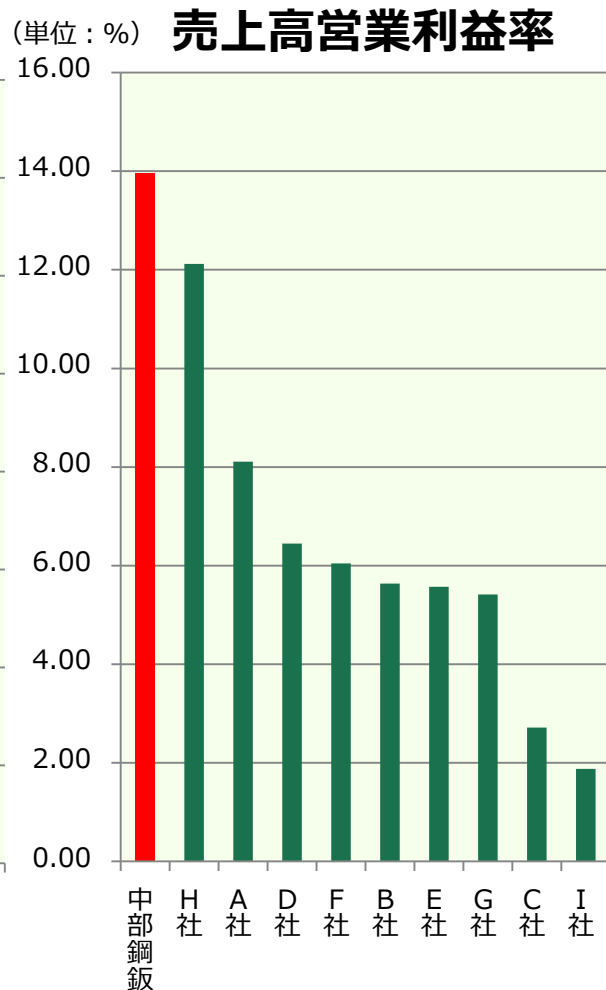


トピックス

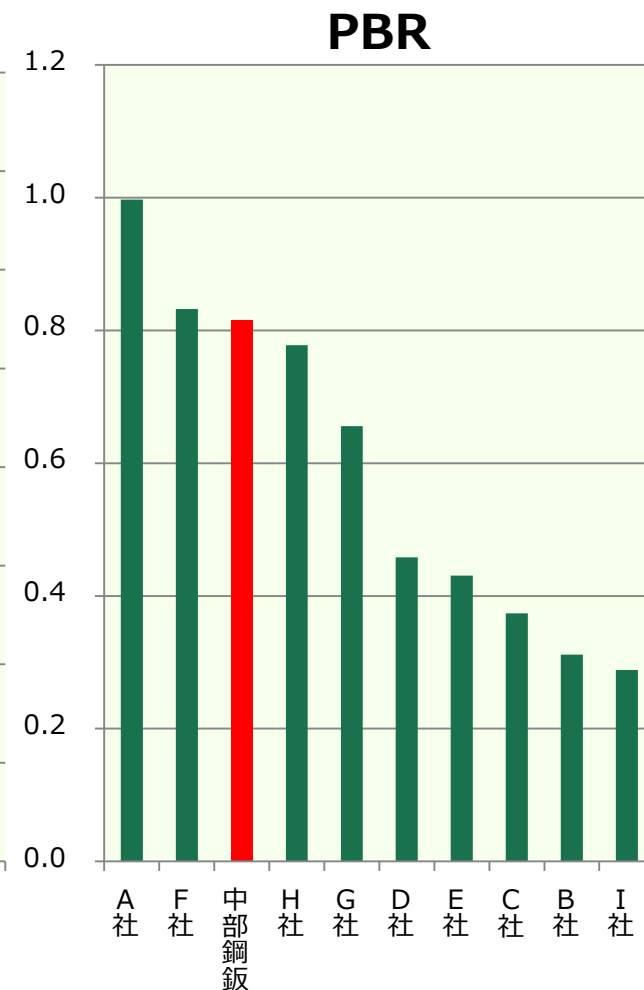
電炉他社との比較（'25年3月期）



*'25年3月期の当初計画ベース



*'25年3月期の当初計画ベース



* 2024年8月6日時点

売上高は低いものの、売上高営業利益率及びPBRは、何れも上位に位置

オフサイトPPA (※) の導入

(※) PPA : 事業者が太陽光発電所を開設し契約した需要家に対し電気を供給する仕組み

- ・ 当社敷地外に発電所を設置し、再生可能エネルギーを調達

【目標】 発電容量 10MW規模

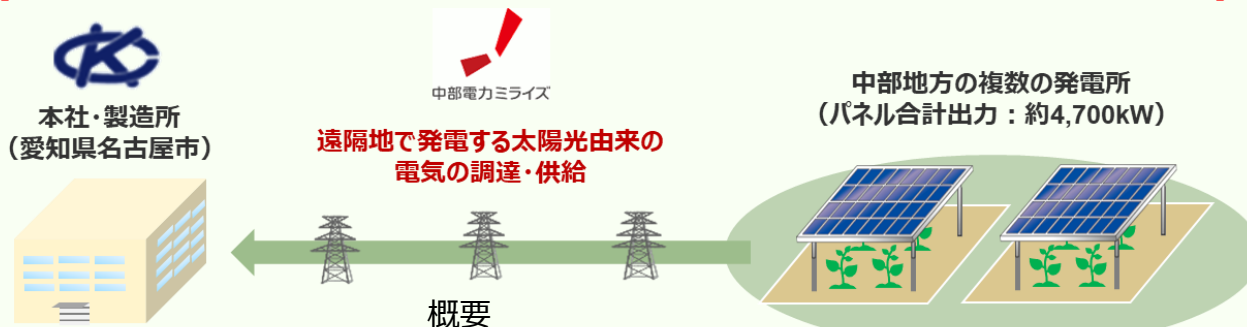
(13,000MWh/年相当)

CO₂排出量換算 5,000^{トン}/年 (排出係数 0.388kg-CO₂/kWhで換算)

営農型太陽光発電所などを活用したオフサイトPPAサービスの導入

中部電力ミライズが中部地方の複数の太陽光発電所から調達する電気を当社で使用するというPPAサービスの導入に合意。

('24/6 契約実施。第一弾8/1より供給開始。以降順次稼働予定)



所在地	中電エリア内
パネル容量	4.7MW
想定発電量	5,145MWh/年
想定CO ₂ 削減量	2,400 ^{トン} /年

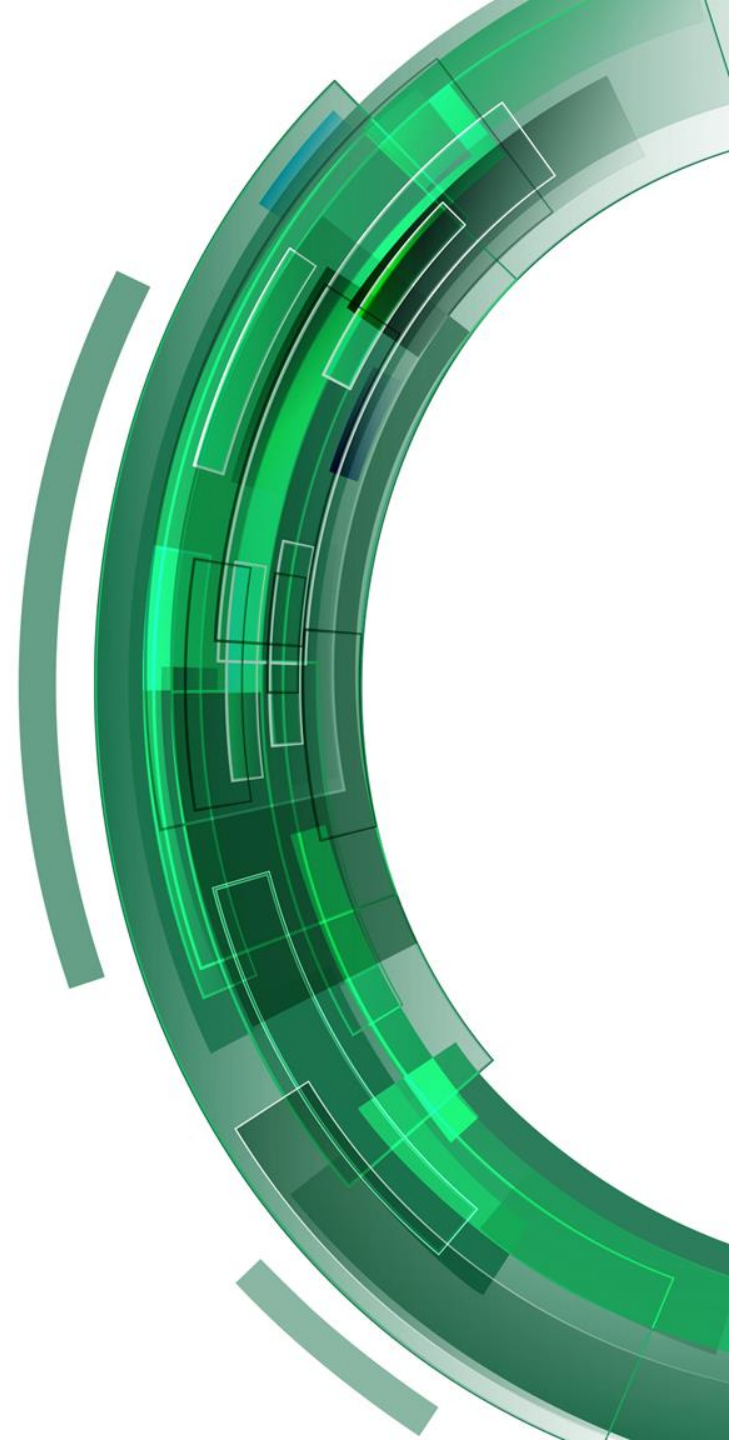


ご清聴
ありがとうございました

あつい心で未来を創ります



中部鋼板株式会社



参考資料

■ 当社は2022/12/28に東京証券取引所**プライム市場**へ上場

名古屋証券取引所（プレミア市場）との重複上場

➤ 株価は大幅に上昇、出来高も増加



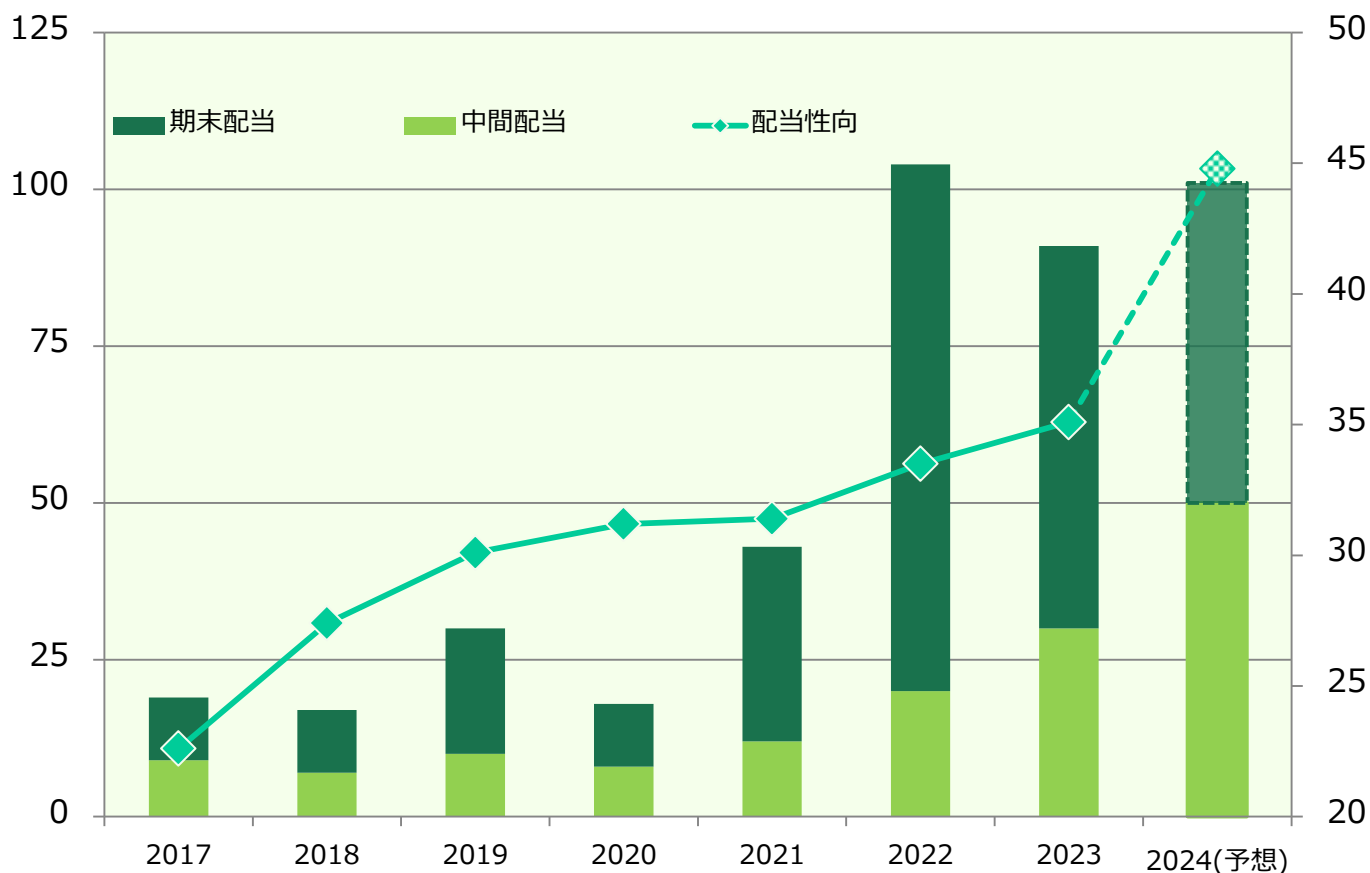
四半期業績推移

単位：百万円	2022年3月期			2023年3月期				2024年3月期				2025年 3月期
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	13,993	17,718	20,037	21,095	18,201	18,768	18,254	19,036	13,673	17,728	17,346	17,487
売上原価	12,053	14,137	16,147	17,110	13,863	13,771	13,747	14,234	11,519	13,212	13,102	13,296
売上総利益	1,940	3,580	3,890	3,985	4,337	4,997	4,507	4,802	2,153	4,516	4,244	4,191
販管費	1,211	1,396	1,401	1,433	1,311	1,405	1,416	1,403	1,127	1,391	1,368	1,390
営業利益	728	2,183	2,489	2,552	3,026	3,592	3,090	3,398	1,026	3,124	2,875	2,800
営業外損益	△147	57	7	65	△13	34	△19	72	△133	△16	△118	67
経常利益	581	2,241	2,497	2,618	3,012	3,626	3,071	3,470	893	3,108	2,756	2,868
親会社株主に 帰属する 純利益	384	1,558	1,727	1,794	2,086	2,493	2,202	2,445	598	2,123	1,965	2,044

配当金・配当性向推移

(単位：円)

(単位：%)



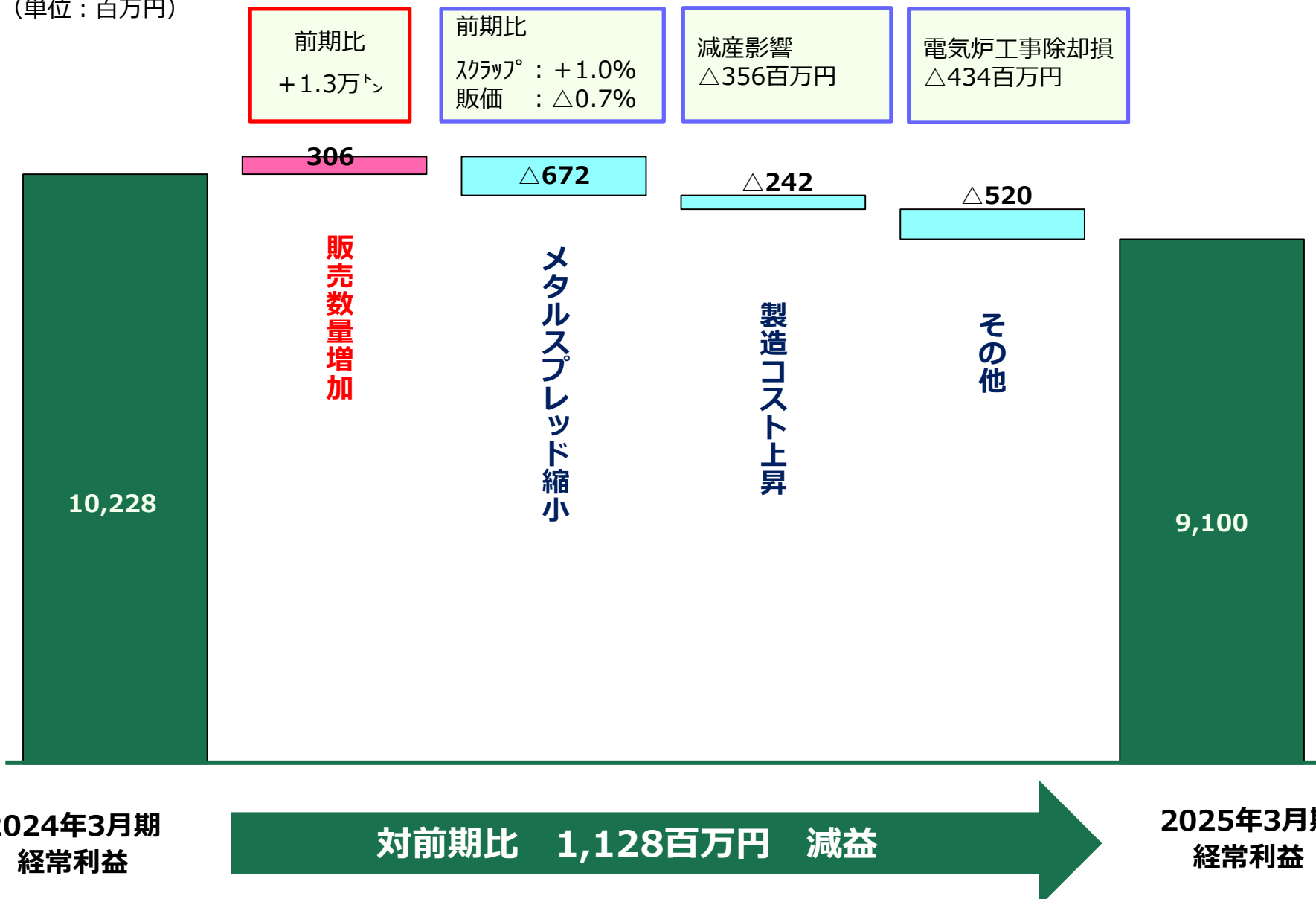
配当金(左軸)	19	17	※1 30	18	43	※2 104	91	(101)
配当性向(右軸)	22.6	27.4	30.1	31.2	31.4	33.5	35.1	(44.8)

※1 創業70周年記念配当2円を含む

※2 東証プライム市場上場記念配当10円を含む

通期経常利益見通し対前期比増減分析（連結）

(単位：百万円)





立地条件を活かしスクラップ受け入れ体制を強化

- スクラップA I 検収 > 検査時間短縮
- スクラップヤードクレーン増設 > 受入回転率向上
- 新電気炉による取扱品種拡大 > 下級屑も幅広く受入
- スクラップヤード拡張 > 屋外貯蔵量1万ト→建屋化で3万ト

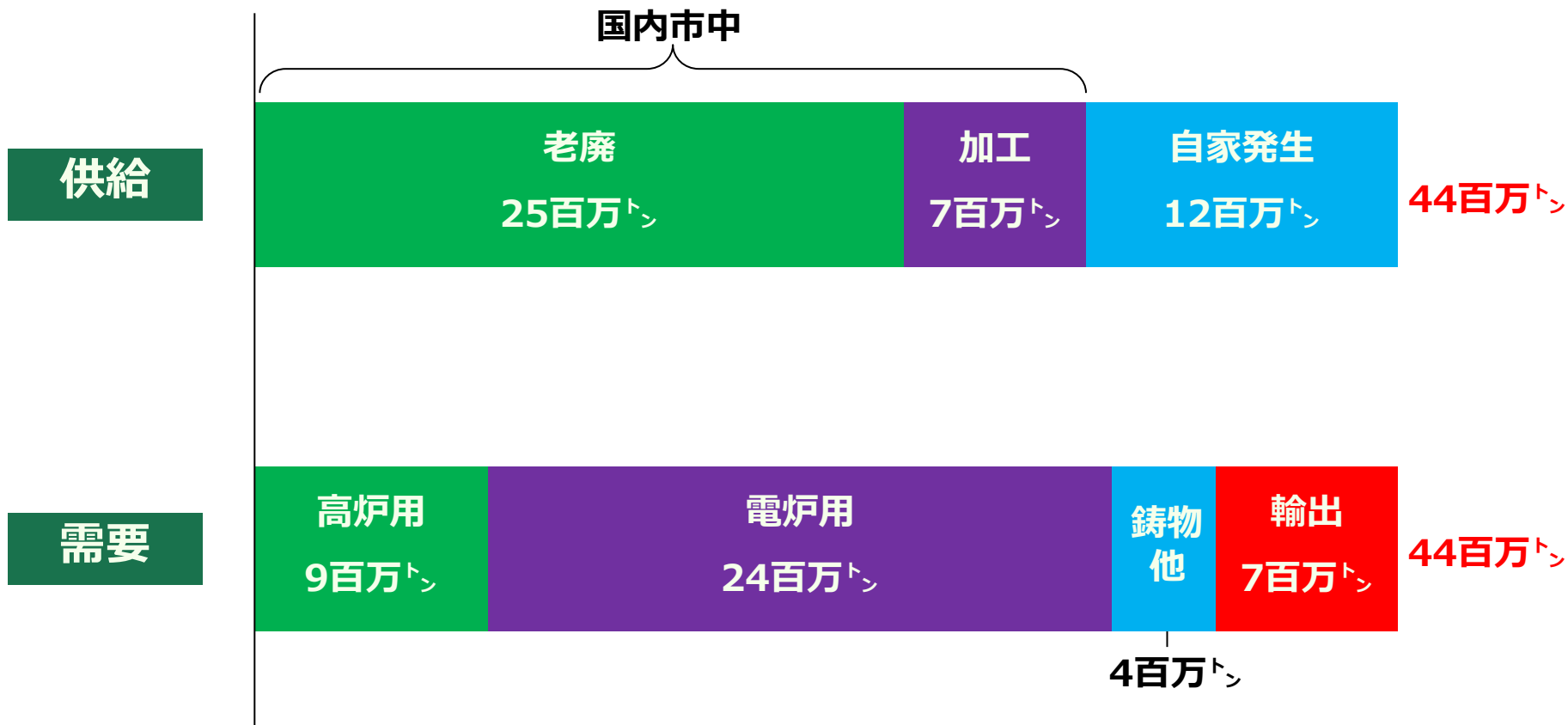
当社はスクラップ発生現場と名古屋港の間に位置。
輸出に向かうスクラップを確保することで増産に必要な量の確保が可能



鉄スクラップ需給

日本は鉄スクラップ輸出国

2022年度実績



出所：経済産業省「鉄鋼・非鉄金属・金属製品統計月報」、「生産動態統計」、「鉄鋼・非鉄金属・金属製品統計年報」、財務省「貿易統計」より中部鋼板試算

* 24中期経営計画資料